

苗穂アートプロジェクト

2022年9月11日(日)～10月10日(月・祝)のイベント

NAEBONART

2022

苗穂地区を起点にした拠点交流型の国際アートプロジェクト

札幌市にある苗穂(なえぼ)地区は、約200万人に迫る札幌の中心にある札幌駅の隣駅の地域であり、工業地域として発展してきました。苗穂機関区があるため、南北に分断されており、現在まで古い家屋や空き地といったような遊休施設が点在していました。昨年、駅の移転があり、高層ビルが建設されるなど再開発に差し掛かったところであり、現在は新旧が混在したまちの表情の状態を見せています。

2017年7月より、地元のアーティスト達がしばらく使われていなかったこの地区の倉庫を再活用し、共同アトリエ「なえぼのアートスタジオ」を創り始めました。また、昨年、近くに築95年経過した古民家を改造した共同アトリエ「0地点」も誕生し、遊休施設の再活用による文化活動がシーンとして広がりを見せてつあります。



なえぼのアートスタジオ
(札幌市中央区北2条東15丁目26-28)
<https://www.naebono.com>



0地点(札幌市中央区北1条東11丁目15-22)
<https://www.facebook.com/0chiten/>



HERITAGE SPACE(ベトナム)
<http://heritagespace.com.vn>

美術展、レクチャー、音楽パフォーマンス、シネマ、ワークショップ、教育など様々な活動を展開している。ベトナムのクリエイティブ産業の新しい要素をサポート、促進、開発したいと考えているアーティスト、キュレーター、研究者のグループによって運営されているコーポラティブ。

主催となるNPO法人S-AIRは、北海道初の本格的なレジデンスプログラムとして1999年に活動を開始。2017年には、道内で精力的に活動するアーティストたちが自主運営する、なえぼのアートスタジオに事務所を移転し、入居アーティストたちと連携を組み、招へいする海外アーティストたちの展覧会と同時にオープンスタジオを開催するなど協働を行ってきました。

今年度はTROY HOUSE ART FOUNDATION(イギリス)とHERITAGE SPACE(ベトナム)とのアート拠点との交流を考えており、札幌の作家とのエクステンジを行います。

本事業は、苗穂地区のまちづくり関連の人々も交えながら、「地域と文化」の関係を、国内外のアート拠点交流をつなぐアートプロジェクトです。



TROY HOUSE ART FOUNDATION(イギリス)
<https://www.troyhouseart.org>

ヨーロッパとアジアの間の現代アートと文化の交流を促進することを目的に、上海生まれのアーティスト兼プロデューサーのYuanGongによって2017年にロンドンに設立された。現在、中国とイギリスの4か所に分散しているマルチメディアプラットフォームである。

- 主催 特定非営利活動法人S-AIR
後援 札幌市
協力 なえぼのアートスタジオ、0地点、TROY HOUSE ART FOUNDATION(イギリス)、HERITAGE SPACE(ベトナム)
会場 なえぼのアートスタジオ、0地点、TROY HOUSE ART FOUNDATION(イギリス)、HERITAGE SPACE(ベトナム)、他苗穂周辺
助成 文化庁 令和4年度アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業
札幌文化芸術交流センター SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業(公益財団法人札幌市芸術文化財団)
公益財団法人北海道文化財団 文化交流事業(招へい交流)

1 AIRプログラム 海外二拠点とエクスチェンジ

招へいプログラム

- Meitao Qu(アーティスト・イギリス)海外公募選出
滞在制作期間:8月中旬～10月中旬(2ヶ月間)
- Anh Tuan Nguyen(キュレーター・ベトナム)を招へい
アートシーンや作家の調査
滞在期間:8月中旬～9月中旬(1ヶ月間)

派遣プログラム イギリスへ作家2名派遣、ベトナムへ1名派遣予定

招へい作家滞在報告展

- 展示期間** 2022年10月4日(火)～10日(月・祝)12:00-19:00
レジデントによるギャラリートーク:2022年10月8日(土)18:30-
交流パーティー:2022年10月8日(土)19:00- 参加費:1,000円
- 会場** なえぼのアートスタジオ・フリースペース
(札幌市中央区北2条東15丁目26-28)

差し入れ
歓迎



Meitao Qu アーティスト(イギリス)

ロンドンと北京を拠点に活動。彼女の作品は、イメージの生産と流通、そしてそれらがジェンダー、人種、国家に関する言説を形成する上で果たす役割に関係する。衣装から建築まで、視覚化された形態が想像力を刺激する「小道具」としてどのように機能するか、という興味をもとに、ストーリーテリングと世界構築を通して、物質とバーチャルを結びつけ、イデオロギーと現実の間の相互作用の考察を促す。



Dreaming of Red Mansions, AR & Twine, 2022



Anh Tuan Nguyen

キュレーター(ベトナム)

ベトナム・ハノイの独立系アート団体「Heritage Space」のアーティストティック・ディレクター。ベトナムやアジア地域の文化的・政治的状況を

背景に、アート制作における表現の多様性や、さまざまな場所で探求されるその可能性を見出すことに焦点を当てたプロジェクトや活動を展開している。



HERITAGE SPACE(ベトナム)

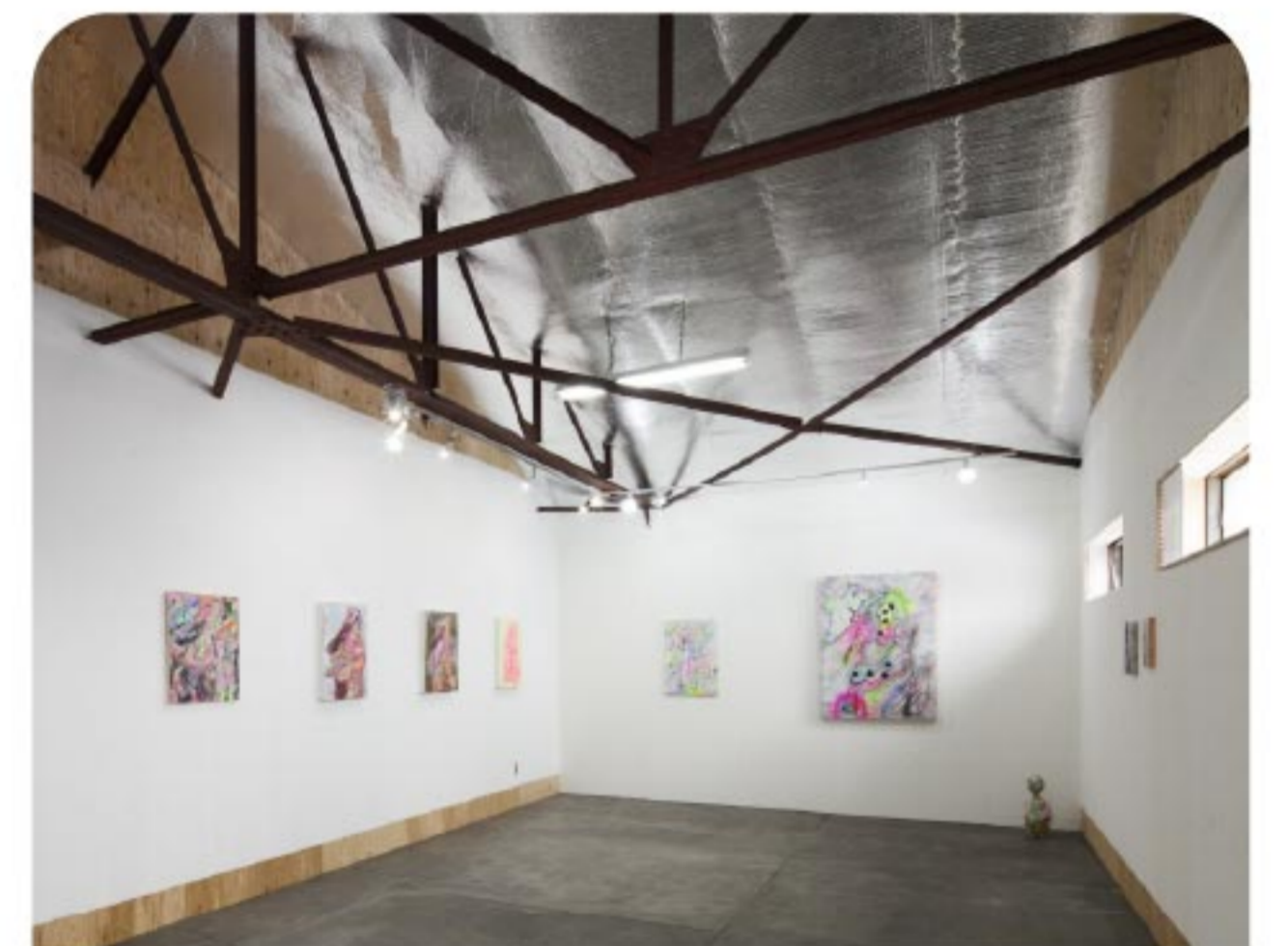
2 WALL ART プロジェクト

二拠点の共同アトリエの作家に外壁作品を制作依頼

- 展示期間** 2022年10月4日(火)～10日(月・祝)
- 会場** なえぼのアートスタジオ + 0地点
- 参加作家** なえぼのアートスタジオ/大橋鉄郎
0地点/有志チーム



「WALL ART プロジェクト」イメージ図



3 協働オープンスタジオ

苗穂地区の共同アトリエ「なえぼのアートスタジオ」+「0地点」初の同時開催

- 開催期間** 2022年10月8日(土)～10日(月・祝)12:00-19:00

なえぼのアートスタジオ (札幌市中央区北2条東15丁目26-28)

山本雄基、風間天心、高橋喜代史、今村育子、川上大雅、進藤冬華、武田浩志、西田卓司、小里純子、笠見康大、小林知世、山内太陽、川村正寿

0地点 (札幌市中央区北1条東11丁目15-22)

堀尾理人、橋雅也、鷺尾幸輝、石田大佑、田口虹太、櫻田竜介 ほか



トーク+フィールドワーク「苗穂地区とまちづくり」

まちづくり関係者らとの苗穂地区を知るための勉強会

- 開催日** 2022年9月11日(日)13:00-15:30
定員:30名 参加費:一般1,000円、学生500円

講師 「苗穂地区のまちづくり計画」伊藤涼祐(株式会社ノーザンクロス)
「空き家活用の事例について」荒岡信孝(有限会社リーシング・スタッフ主宰)
なえぼのアートスタジオ管理人

会場 なえぼのアートスタジオ・フリースペース(札幌市中央区北2条東15丁目26-28)

申し込み・お問い合わせ info@s-air.org

npo S-AIR

北海道初の本格的なレジデンスプログラムとして1999年に活動を開始。現在まで22年間に37カ国103名の招へい、14カ国21組の派遣による滞在制作を実施し、国内外のアート関係者とのネットワークを形成している。その他、様々な文化事業をおこなっている。2008年度 国際交流基金地球市民賞受賞。